



海南小学校 校長室だより



人権を大切にする心

去る10月18日には、人権の授業参観がありました。たくさんの保護者のみなさんにご参加いただきありがとうございました。人権について全校で考えるよい機会となりました。各学年の当日の学習内容は次の通です。

- 1年生「ルールがないとどうなるの」(道徳)
- 2年生「ぼくらのまちもひかっている!」(道徳)
- 3年生「自分のよさ 自分のよさをのばすために大切なことを考えよう」(道徳)
- 4年生「命をつなぐ非常持ち出し袋を作ろう」(総合)
- 5年生「権利の熱気球 大切な権利について友達と気持ちを伝えよう」(道徳)
- 6年生「みんなで6年権利条約をつくろう 権利条約の内容を考えよう」(総合)

人権とは、一人一人が生まれながらにもっている「自分らしく生きる」権利のことです。「安心して学校生活を送ることができる」「ありのままの自分になれる」「自分を守り・守られる」「自分を豊かにする」「自分で決める」などたくさんの権利があります。これからも人権が尊重され、一人一人が十分に個性やよさを発揮できる仲のよい海南小学校となるようみんなで力を合わせていきたいと思います。



(人権集会の様子)

JOY(学校体育指導者派遣事業)(2年)

2年生は、鳴教大の先生や大学院生のご指導のもと、体づくりの授業をしました。楽しい準備運動やケンステップを使った折り返しリレーなどをしました。また、ペアで力を合わせる運動や対抗する運動を楽しく行いました。あっという間の1時間でした。



(準備運動の様子)

竹灯り製作(6年)

6年生は、竹灯り作家の檜垣健さんのご指導のもと、竹灯りの製作に挑戦しました。6年生が考案したキャラクターの図案を竹灯りで表現しました。大きさの違うドリルの刃を器用に使ってみんな作業に没頭していました。できあがった作品は海南文化村に展示される予定です。



(ドリルを器用に使う)